

12月4日(土) 第1会場(501+502)
------------------------

《午前》

8:50~9:00 開会の辞 会長 栗原 和幸

9:00~11:00 シンポジウム 1

食物アレルギー診療ガイドライン2011に向けて

座長 宇理須厚雄(藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科)

海老澤元宏(国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部)

S1-1 食物アレルギーの発症予知と予防

下条直樹(千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

S1-2 新生児・乳児の消化管アレルギー

木村光明(静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科)

S1-3 食物アレルゲンの知識と食物アレルギーの診断

伊藤浩明(あいち小児保健医療総合センターアレルギー科)

S1-4 社会的対応の充実

海老澤元宏(国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部)

S1-5 患者教育

有田昌彦(ありた小児科・アレルギー科クリニック)

11:00~12:00 特別講演 1

Food Allergy New concepts for its pathogenesis and management

座長 森川 昭廣(群馬大学/希望の家附属北関東アレルギー研究所)

演者 A. Wesley Burks (Department of Pediatrics, Division of Allergy  
and Immunology, Duke University Medical Center)

《午後》

12:00~12:50 教育セミナー 1

気管支喘息の発症・進展と感染症

座長 濱崎 雄平(佐賀大学医学部小児科)

演者 藤澤 隆夫(国立病院機構三重病院臨床研究部)

13:00~15:00 シンポジウム 3

小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2011に向けて

座長 西牟田敏之(国立病院機構下志津病院)

濱崎 雄平(佐賀大学医学部小児科)

S3-1 乳幼児期の喘息の考え方

吉原重美（独協医科大学医学部小児科学）

S3-2 喘息コントロール状態の評価

勝沼俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科）

S3-3 ICS+LABA の位置付け

井上壽茂（住友病院小児科）

S3-4 ステップダウンと治療中止の目安

藤澤隆夫（国立病院機構三重病院臨床研究部）

S3-5 Pediatric Guideline for Children in Korea

Bok Yang Pyun（Pediatric Allergy & Respiratory Center SoonChunHyang

University Hospital, Seoul, Korea）

15：00～16：00 特別講演 2

好塩基球研究の新展開：日陰者が一気に檜舞台に

座長 近藤 直実（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学）

演者 烏山 一（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫アレルギー学分野）

16：00～18：00 シンポジウム 6

アレルギーとしての食品

座長 板垣 康治（北海道文教大学人間科学部健康栄養学科）

手島 玲子（国立医薬品食品衛生研究所代謝生化学部）

S6-1 食物アレルギーをいかに解析するか

- 基礎と臨床の連携による食物アレルギー治療へ向けたアプローチ -

板垣康治（北海道文教大学人間科学部健康栄養学科）

S6-2 進化するアレルギー診断学 Component-resolved diagnostics の考え方とその応用

猪又直子（横浜市立大学医学部皮膚科）

S6-3 化粧品中に含まれる食物アレルギー - 経皮感作による食物アレルギーについて -

福富友馬（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）

S6-4 アレルギー検査の現状と課題

手島玲子（国立医薬品食品衛生研究所）

S6-5 「食べる」側からみた食品の抗原性の評価と調理による低アレルギー化

：抗原コンポーネントレベルにおける検討と臨床応用

伊藤節子（同志社女子大学生生活科学部食物栄養科学科）

12月4日(土)第2会場(503)
-------------------

## 《午前》

9 : 50 ~ 11 : 00

## 教育講演 1

Respiratory Virus Infections and Inception of asthma in childhood

座長 荒川 浩一 (群馬大学大学院医学系研究科小児科学)

演者 Jae-Won Oh (Hanyang University College of Medicine, Seoul, Korea)

## 《午後》

12 : 00 ~ 12 : 50

## 教育セミナー 2

小児気管支喘息の発症とウイルス感染

座長 宇理須厚雄 (藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院小児科)

演者 吉原 重美 (獨協医科大学医学部小児科学)

15 : 00 ~ 16 : 00

## 教育講演 2

Molecular allergology a new era of allergy diagnosis

座長 西間 三馨 (国立病院機構福岡病院)

演者 Barbara K. Ballmer-Weber (Allergy Unit, Department of Dermatology  
University Hospital Zürich, Switzerland)

16 : 00 ~ 17 : 00

## 教育講演 3

小児科医のためのアレルギー性結膜疾患の対応

座長 松井 猛彦 (東京都保健医療公社荏原病院小児科)

演者 高村 悦子 (東京女子医科大学医学部眼科)

17 : 00 ~ 18 : 00

## 教育講演 4

小児のアレルギー疾患はどのように始まるのか

座長 古川 漸 (実践女子大学生生活科学部食生活学科)

演者 松本 健治 (国立成育医療研究センター研究所免疫アレルギー研究部)

12月4日(土)第3会場(301)
-------------------

《午前》

- 9 : 00 ~ 9 : 48            一般演題 1 食物アレルギーと他疾患  
座長 近藤 康人 (藤田保健衛生大学医学部小児科)
- O-001 食物アレルギー経過中に IDDM を発症した 1 例  
鈴木 剛<sup>1,2)</sup>, 菅井和子<sup>2,3)</sup>, 斎藤千穂<sup>1)</sup>, 塩谷裕美<sup>2,3)</sup>, 海老名奏子<sup>2)</sup>, 藤塚麻子<sup>2)</sup>,  
菊池信行<sup>2)</sup>, 相原雄幸<sup>2,4)</sup>, 横田俊平<sup>5)</sup>  
1) 済生会横浜市南部病院小児科,  
2) 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター,  
3) 国立病院機構横浜医療センター小児科, 4) 神奈川県三崎保健福祉事務所,  
5) 横浜市立大学大学院医学研究科発生成育小児医療学
- O-002 卵白抗原刺激によって、けいれん発作を呈したと考えられた 2 歳男児例  
秋谷 進, 熊谷千晶, 宮本幸伸  
三愛会総合病院小児科
- O-003 食物アレルギーが原因で発症したと考えられるアレルギー性鼻炎の乳幼児 30 症例  
畑野秀樹  
はたのこどもクリニック
- O-004 嘔吐が食物アレルギー症状として見逃され、発見が遅れた先天性十二指腸狭窄症の一例  
坂本朋子<sup>1)</sup>, 和田智顕<sup>1)</sup>, 高杉瑞恵<sup>1)</sup>, 野島郁子<sup>1)</sup>, 細木瑞穂<sup>1)</sup>, 高橋伸方<sup>1)</sup>, 池田政憲<sup>1)</sup>,  
阪 龍太<sup>2)</sup>, 長谷川利路<sup>2)</sup>  
1) 国立病院機構福山医療センター小児科,  
2) 国立病院機構福山医療センター小児外科
- 9 : 48 ~ 10 : 24           一般演題 2 食物アレルギー その他  
座長 目澤 憲一 (めざわこどもクリニック)
- O-005 鶏卵アレルギー児へのインフルエンザワクチン接種の現状  
- 保護者および接種医へのアンケート調査から -  
平口雪子<sup>1,2)</sup>, 高 祥恵<sup>1)</sup>, 海老島優子<sup>1)</sup>, 藤本雅之<sup>1)</sup>, 末廣 豊<sup>1)</sup>  
1) 大阪府済生会中津病院小児科, 免疫・アレルギーセンター,  
2) 独立行政法人国立病院機構三重病院臨床研究部
- O-006 食物アレルギー児における代替医療の利用に関する調査 第3報  
中野泰至<sup>1)</sup>, 下条直樹<sup>2)</sup>, 岡本美孝<sup>3)</sup>, 河野陽一<sup>2)</sup>  
1) 君津中央病院小児科, 2) 千葉大学大学院医学研究院小児病態学,  
3) 千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科学

O-007 DoHAD 仮説と学童期アレルギー疾患：子宮内発育不全はアレルギー疾患発症に影響するか？

向田公美子<sup>1,4)</sup>，楠 隆<sup>1,2)</sup>，森本 剛<sup>3)</sup>，作間未織<sup>3)</sup>，三戸直美<sup>1)</sup>，八角高裕<sup>2)</sup>，西小森隆太<sup>2)</sup>，藤井達哉<sup>1)</sup>，平家俊男<sup>2)</sup>

- 1) 滋賀県立小児保健医療センター小児科，
- 2) 京都大学大学院医学研究科発達小児科学，
- 3) 京都大学大学院医学研究科医学教育推進センター，
- 4) くみこアレルギークリニック

10：24～11：12 一般演題3 食物アレルギー 社会

座長 橋本 光司（日本大学練馬光が丘病院小児科）

O-008 京都市内保育園の給食における食品除去の実態調査：16年前の調査結果との比較検討  
伊藤節子<sup>1)</sup>

- 1) 同志社女子大学生生活科学部食物栄養科学科，
- 2) 京都府医師会乳幼児保健委員会

O-009 保育施設における食物除去指示書改善の試み（その後） - 東京都北区での取り組み -  
小林茂俊，吾妻大輔，小山 哲，椿 英晴，板野稔子，百村芽衣，小山隆之，  
菊地 陽

帝京大学医学部小児科

O-010 食物アレルギー児への保育園・幼稚園での対応の変遷

近藤良子<sup>1,2)</sup>，縣 裕篤<sup>1)</sup>，新川成哲<sup>1)</sup>，山本 創<sup>1,2)</sup>，高田 聡<sup>1)</sup>，鶴澤正仁<sup>1)</sup>

- 1) 愛知医科大学医学部小児科，2) 総合大雄会病院小児科

O-011 三重県の幼稚園・保育園における食物アレルギー対応の実態2005年度と2009年度の比較

徳田玲子<sup>1,2)</sup>，谷田寿志<sup>1)</sup>，細木興亜<sup>1)</sup>，平口雪子<sup>1)</sup>，長尾みづほ<sup>1)</sup>，藤澤隆夫<sup>1)</sup>

- 1) 国立病院機構三重病院臨床研究部，2) 徳田ファミリークリニック

《午後》

12：00～12：50 教育セミナー3

気管支喘息個別化治療を目指して - 小児から成人まで

座長 永井 博式（岐阜薬科大学）

演者 黒沢 元博（群馬アレルギー疾患・呼吸器内科病院）

13：00～13：36 一般演題10 食物アレルギー 診断

座長 金子 英雄

（岐阜大学大学院医学系研究科・医学部地域医療医学センター小児系分野）

O-032 新しい高感度抗原特異的IgE抗体測定法(CLIA法)『イムライズ3g Allergyキット』を用いた,アレルギー患児における食物抗原・特異的IgE抗体測定に関する臨床的有用性についての検討

増田 敬<sup>1)</sup>, 山口公一<sup>1)</sup>, 丸山志保子<sup>2)</sup>, 沖田政義<sup>2)</sup>

1) 同愛記念病院小児科, 2) 同愛記念病院研究検査科

O-033 多抗原陽性食物アレルギー児を対象とした,低アレルゲン化した食品抗原を用いた好塩基球活性化試験(Basophil Activation Test:BAT)の報告

久寿正人<sup>1)</sup>, 楠目和代<sup>2)</sup>, 平井博之<sup>3)</sup>

1) くす小児科, 2) 愛媛県立新居浜病院小児科, 3) BML先端医療開発部

O-034 乳児食物アレルギー(FA)の診断における皮膚テスト(SPT)とIgE ImmunoCAPの有用性

緒方美佳, 岡田拓巳, 森永信吾, 高木一孝

国立病院機構熊本医療センター小児科

13:36~14:12 一般演題11 経口負荷試験(1)

座長 北林 耐(国際医療福祉大学臨床研究センター)

O-035 開業クリニックにおける低用量食物負荷試験の検討

重田 誠<sup>1)</sup>, 小山晴美<sup>2)</sup>, 村松礼子<sup>2)</sup>, 八木久子<sup>2)</sup>, 荒川浩一<sup>2)</sup>

1) 重田こども・アレルギークリニック, 2) 群馬大学大学院小児科学

O-036 東京臨海病院における食物アレルギー経口負荷試験の実態と今後の治療展開

白川清吾<sup>1)</sup>, 横内裕佳子<sup>1)</sup>, 染谷研一<sup>1,2)</sup>, 小澤 亮<sup>1)</sup>, 植村泰子<sup>1)</sup>, 藤原摩耶<sup>1)</sup>, 鹿島京子<sup>1)</sup>, 増澤亜紀<sup>1)</sup>, 松田 希<sup>1)</sup>, 藤井仁深<sup>1)</sup>, 勝盛 宏<sup>1)</sup>

1) 東京臨海病院, 2) 染谷小児科医院

O-037 鶏卵アレルギー乳児における鶏卵摂取開始時期と負荷方法に関する10年間の検討

楠目和代

新居浜病院

14:12~14:48 一般演題12 経口負荷試験(2)

座長 谷内昇一郎(関西医科大学小児科)

O-038 食物負荷試験で誘発された全身症状は,その後の症状誘発閾値に影響を与えるのか

宇都宮朋宏<sup>1)</sup>, 今井孝成<sup>1)</sup>, 柳田紀之<sup>1)</sup>, 佐藤さくら<sup>2)</sup>, 井口正道<sup>1)</sup>, 小俣貴嗣<sup>1)</sup>, 富川盛光<sup>1)</sup>, 宿谷明紀<sup>1)</sup>, 海老澤元宏<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構相模原病院小児科, 2) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター

O-039 肝機能異常を呈する牛乳アレルギーに対し,経口負荷試験を行った1例

秋谷 進<sup>1)</sup>, 岩本孝夫<sup>1)</sup>, 熊谷千晶<sup>1)</sup>, 宮本幸伸<sup>1)</sup>, 木村光明<sup>2)</sup>

1) 三愛会総合病院小児科, 2) 静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科

- O-040 二重盲検プラセボ対照負荷試験でプラセボに反応した児の検討  
 正田哲雄<sup>1)</sup>, 山本貴和子<sup>1)</sup>, 津村由紀<sup>1)</sup>, 吉田幸一<sup>1)</sup>, 二村昌樹<sup>1)</sup>, 成田雅美<sup>1)</sup>,  
 野村伊知郎<sup>1)</sup>, 大矢幸弘<sup>1)</sup>, 海老澤元宏<sup>2)</sup>  
 1) 国立成育医療研究センターアレルギー科,  
 2) 国立病院機構相模原病院臨床研究センター

14 : 48 ~ 15 : 24 一般演題13 経口負荷試験 (3)

座長 坂本 龍雄 (労働安全衛生総合研究所)

- O-041 食物経口負荷試験において食品摂取間隔が試験結果に及ぼす影響  
 林 大輔, 青木 健, 市川邦男  
 筑波メディカルセンター病院
- O-042 小麦経口負荷試験後の除去解除状況についての検討  
 高岡有理, 亀田 誠, 池岡美根子, 矢島裕子, 錦戸知喜, 吉田之範, 土居 悟  
 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科
- O-043 入院食物負荷試験により多品目除去食品のほとんどを解除できた症例  
 赤嶺ゆみ<sup>1,2)</sup>, 藤野 歩<sup>1)</sup>, 高増哲也<sup>1)</sup>, 栗原和幸<sup>1)</sup>  
 1) 神奈川県立こども医療センターアレルギー科, 2) 東京都立大塚病院小児科

15 : 24 ~ 16 : 00 一般演題14 経口負荷試験 (4)

座長 土居 悟 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科)

- O-044 大豆負荷試験172例のまとめ  
 佐藤美紀<sup>1)</sup>, 小俣貴嗣<sup>1)</sup>, 宇都宮朋宏<sup>1)</sup>, 佐藤さくら<sup>2)</sup>, 今井孝成<sup>1)</sup>, 富川盛光<sup>1)</sup>,  
 宿谷明紀<sup>1)</sup>, 海老澤元宏<sup>2)</sup>  
 1) 国立病院機構相模原病院小児科, 2) 臨床研究センターアレルギー性疾患研究部
- O-045 ピーナッツアレルギー児への負荷試験の結果についての検討  
 榎林 成之, 王 茂治, 田口智英, 木村光明  
 静岡県立こども病院感染免疫アレルギー科
- O-046 鶏卵アレルギー診断における経口負荷試験の生卵と加熱卵での比較検討  
 三上健太郎<sup>1)</sup>, 小川倫史<sup>1,4)</sup>, 大柴晃洋<sup>2)</sup>, 磯崎 淳<sup>3)</sup>, 川野 豊<sup>3)</sup>, 野間 剛<sup>4)</sup>  
 1) 千葉愛友会記念病院小児科, 2) 東京厚生年金病院,  
 3) 横浜市立みなと赤十字病院, 4) 北里大学小児科

16 : 00 ~ 16 : 36 一般演題15 経口負荷試験 (5)

座長 大谷 智子 (東京女子医大東医療センター小児科)

- O-047 食物アレルギー負荷試験パスの導入  
 佐々木恵美, 高橋寿枝, 玉井久百江, 楠目和代  
 愛媛県立新居浜病院小児科

O-048 抗原性の低い“かすべ”を用いた魚アレルギー児に対する負荷試験

小峰由美子<sup>1)</sup>, 早乙女壮彦<sup>1)</sup>, 渡邊美砂<sup>1)</sup>, 佐地 勉<sup>1)</sup>, 板垣康治<sup>2)</sup>

1) 東邦大学医学部第一小児科, 2) 北海道文教大学人間科学部健康栄養学科

O-049 当院における加工品を用いた食物負荷試験

田中泰樹

小児科すこやかアレルギークリニック

16 : 36 ~ 17 : 24 一般演題16 食物経口免疫(1)

座長 成田 雅美(国立成育医療研究センターアレルギー科)

O-050 卵白特異的IgE高値例に対する検討

石川央朗<sup>1)</sup>, 中村綾子<sup>1)</sup>, 鬼田智子<sup>1)</sup>, 橋本光司<sup>1)</sup>, 稲毛康司<sup>1)</sup>, 山本康仁<sup>2)</sup>

1) 日本大学医学部付属練馬光が丘病院小児総合診療科,

2) 東京都立広尾病院小児科

O-051 当科における経口減感作療法実施例の検討

真部哲治

神奈川県立足柄上病院小児科

O-052 卵, 牛乳, 小麦アレルギーに対する経口免疫療法の試み~当院10年間の経験から~

安部信吾, 田中裕也, 笠井和子, 中岸保夫, 三好麻里

兵庫県立こども病院

O-053 特異的段階的経口耐性誘導療法が有用であった重症牛乳アレルギーの1男児例

岡本真道, 谷内昇一郎, 畑埜泰子, 須藤京子, 金子一成

関西医科大学医学部小児科

17 : 24 ~ 18 : 00 一般演題17 食物経口免疫(2)

座長 木村 彰宏(神戸医療生活協同組合いたやどクリニック)

O-054 食物急速経口免疫療法後の経過について

谷田寿志, 長尾みづほ, 細木興亜, 平口雪子, 徳田玲子, 藤澤隆夫

国立病院機構三重病院小児科臨床研究部

O-055 小麦アレルギー患者における特異的経口耐性誘導法の経過と予後

畑埜泰子, 谷内昇一郎, 須藤京子, 岡本真道, 小島崇嗣, 金子一成

関西医科大学医学部小児科

O-056 卵アレルギー患者における特異的経口耐性誘導法の経過と予後

須藤京子, 谷内昇一郎, 岡本真道, 畑埜泰子, 小島崇嗣, 金子一成

関西医科大学医学部小児科



12月4日(土)第4会場(302)
-------------------

## 《午前》

9 : 00 ~ 11 : 00

## シンポジウム 2

## 若いアレルギー研究者からの発信

座長 近藤 直実 (岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学)

齋藤 博久 (国立成育医療研究センター)

## S2-1 ヒト血小板のアレルギー反応への関与

長谷川俊史 (山口大学大学院医学系研究科小児科学分野)

## S2-2 自然免疫異常症, アレルギー疾患病態解明に向けたプロテオミクス的手法の応用

大西秀典 (岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学)

## S2-3 乳幼児気管支喘息における胃食道逆流症の関与

吉田之範 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科)

## S2-4 出生コホート研究によるアレルギー疾患発症要因の因果推論

二村昌樹 (国立成育医療センターアレルギー科)

## S2-5 学童期における呼吸機能検査の正常値および影響する因子の検討

萩原里実 (群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野,

国立病院機構高崎総合医療センター)

## 《午後》

12 : 00 ~ 12 : 50

## 教育セミナー 4

## 薬剤フォビアと小児アトピー性皮膚炎

## 小児アトピー性皮膚炎における母親のストレスと指導の実際

座長 河野 陽一 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

演者 大矢 幸弘 (国立成育医療研究センター)

末廣 豊 (大阪府済生会中津病院小児科, 免疫アレルギーセンター)

13 : 00 ~ 15 : 00

## シンポジウム 4

## 新生児・乳児消化管アレルギー

座長 大塚 宜一 (順天堂大学医学部小児科・思春期科)

宮沢 篤生 (昭和大学医学部小児科)

## S4-1 新生児・乳児消化管アレルギー: 最近の動向 小児アレルギー科医の立場から

野村伊知郎 (国立成育医療研究センターアレルギー科)

## S4-2 新生児・乳児消化管アレルギー: 最近の動向 新生児科医の立場から

宮沢篤生 (昭和大学医学部小児科)

- S4-3 新生児・乳児消化管アレルギーの病態について  
森田英明（国立成育医療研究センター研究所免疫アレルギー研究部，  
慶應義塾大学医学部小児科学教室）
- S4-4 新生児・乳児消化管アレルギーの粘膜病変について  
大塚宜一（順天堂大学医学部小児科）
- S4-5 新生児・乳児消化管アレルギー：臨床栄養の視点から  
高増哲也（神奈川県立こども医療センターアレルギー科）

15：00～17：00 シンポジウム 5

呼吸器系アレルギー疾患の免疫療法

- 座長 秋山 一男（国立病院機構相模原病院臨床研究センター）  
岡本 美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学）
- S5-1 成人気管支喘息に免疫療法は必要か？  
永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科，埼玉医科大学アレルギーセンター）
- S5-2 免疫療法の過去・現在・未来  
杉本和夫（千葉市立青葉病院アレルギー科）
- S5-3 免疫療法によるアレルギー性鼻炎の治癒と予防  
大橋淑宏（アクティ大阪耳鼻咽喉科医院）
- S5-4 スギ花粉症に対する舌下免疫療法  
堀口茂俊（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学）

12月4日(土)第5会場(303)
-------------------

《午前》

9 : 00 ~ 9 : 36            一般演題 4 気管支喘息 管理

座長 渡辺 徹 (わたなべ小児科・アレルギー科クリニック)

O-012 広島県における小児気管支喘息治療管理に関するアンケート調査  
— 2005年と2010年の比較 —

川口浩史<sup>1)</sup>, 藤高道子<sup>2)</sup>, 杉原雄三<sup>3)</sup>, 岡島宏易<sup>4)</sup>, 池田政憲<sup>5)</sup>, 有田昌彦<sup>6)</sup>

- 1) 国立病院機構東広島医療センター小児科, 2) 高陽ニュータウン病院小児科,  
3) こどもクリニック八本松, 4) 呉共済病院小児科,  
5) 国立病院機構福山医療センター小児科,  
6) ありた小児科・アレルギー科クリニック

O-013 思春期気管支喘息のアドヒアランスの実態調査

- 患児家族 - 医師関係に基づくバイアスの介入を配慮した調査方法による解析 -  
徳山研一<sup>1,2,7)</sup>, 荒川浩一<sup>3,7)</sup>, 亀田 誠<sup>4,7)</sup>, 増田 敬<sup>5,7)</sup>, 山口公一<sup>5,7)</sup>, 濱崎雄平<sup>6,7)</sup>

- 1) 埼玉医科大学小児科, 2) 埼玉医科大学アレルギーセンター,  
3) 群馬大学大学院小児科学分野, 4) 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科,  
5) 同愛記念病院小児科, 6) 佐賀大学医学部小児科, 7) Le-PAT 研究会

O-014 SNS を取り入れたオンライン喘息日誌の開発と運営

西藤成雄<sup>1)</sup>, 西原 信<sup>2)</sup>, 牧 一郎<sup>3)</sup>, 松山 剛<sup>4)</sup>, 須甲松信<sup>5)</sup>

- 1) 西藤小児科こどもの呼吸器・アレルギークリニック, 2) 土庫こども診療所,  
3) 市立池田病院小児科, 4) 千葉県立佐原病院小児科,  
5) 東京芸術大学保健管理センター

9 : 36 ~ 10 : 12          一般演題 5 気管支喘息 その他

座長 岸 幹二 (会津中央病院小児科)

O-015 喘息幼児 ( 4 - 5 歳 ) のコントロール状態と体格の関係

板澤寿子<sup>1)</sup>, 岡部美恵<sup>1)</sup>, 樋口 収<sup>1)</sup>, 足立雄一<sup>1)</sup>, 吉田幸一<sup>2)</sup>, 大矢幸弘<sup>2)</sup>,  
小田嶋博<sup>3)</sup>, 赤澤 晃<sup>4)</sup>, 宮脇利男<sup>1)</sup>

- 1) 富山大学医学部小児科, 2) 国立成育医療研究センターアレルギー科,  
3) 国立病院機構福岡病院小児科, 4) 都立小児総合医療センターアレルギー科

O-016 気管支喘息の聴力に関する検討 .

瀬川孝昭<sup>1)</sup>, 日馬由貴<sup>1)</sup>, 小澤綾子<sup>1)</sup>, 若林太一<sup>1)</sup>, 秋山直枝<sup>1)</sup>, 千葉博胤<sup>1)</sup>, 高柳博久<sup>2)</sup>

- 1) 富士市立中央病院小児科, 2) 富士市立中央病院耳鼻咽喉科

## O-017 栃木県における小児気管支喘息治療の長期観察研究

- 2002年, 2006年および2008年の比較検討 -

菅野訓子<sup>1,2)</sup>, 吉原重美<sup>1)</sup>, 平尾準一<sup>1)</sup>, 有阪 治<sup>1)</sup>, 森本 哲<sup>3)</sup>, 桃井真里子<sup>3)</sup>,  
江口光興<sup>4)</sup>, 井原正博<sup>5)</sup>

1) 獨協医科大学医学部小児科学, 2) 西方病院小児科, 3) 自治医科大学小児科,  
4) 国際医療福祉大学塩谷病院小児科, 5) 済生会宇都宮病院小児科

## 10:12~11:00 一般演題 6 気管支喘息 評価 (質問表)

座長 川野 豊 (横浜市立みなと赤十字病院小児科)

## O-018 小児気管支喘息児の養育者 QOL の評価 ~ QOLCA-24を用いて ~

渡辺博子<sup>1)</sup>, 赤澤 晃<sup>3)</sup>, 大矢幸弘<sup>2)</sup>

1) 神奈川病院アレルギー科, 2) 国立成育医療センターアレルギー科,  
3) 都立小児総合医療センターアレルギー科

## O-019 JPAC (Japanese Pediatric Asthma Control Program) による実態調査 ~ 第 2 報

狩野博嗣<sup>1,2)</sup>

1) 帝京大学医学部溝口病院小児科, 2) 東京大学医学部小児科

## O-020 Japanese Pediatric Asthma Control program (JPAC) を用いた千葉県内の小児喘息

コントロール状態調

佐藤一樹, 鈴木修一, 根津櫻子, 松浦朋子, 渡辺博子, 西牟田敏之

国立病院機構下志津病院小児科

## O-021 Pediatric Asthma Support System (PASS) によるコントロールレベルの評価に関する

検討

中村利美<sup>1)</sup>, 足立雄一<sup>2)</sup>, 村上巧啓<sup>3)</sup>, 大嶋勇成<sup>4)</sup>, 谷内江昭宏<sup>5)</sup>, 眞弓光文<sup>4)</sup>

1) 金沢医科大学小児科, 2) 富山大学医学部小児科,

3) むらかみ小児科アレルギークリニック,

4) 福井大学医学部病態制御医学講座小児科,

5) 金沢大学医薬保健研究域医学系小児科

## 《午後》

## 12:00~12:50 教育セミナー 5

こどものアトピー性皮膚炎: 外用療法の基本とコツ

アトピー性皮膚炎におけるスキンケアの実際

座長 井上 壽茂 (住友病院小児科)

演者 海老原 全 (慶應義塾大学医学部皮膚科学教室)

望月 博之 (東海大学医学部専門診療学系小児科学)

## 13 : 00 ~ 13 : 36 一般演題18 アトピー性皮膚炎 重症例

座長 松原 知代 (順天堂大学附属順天堂浦安病院小児科)

## O-057 重症アトピー性皮膚炎により低蛋白血症をきたした症例の検討

棚橋義浩<sup>1)</sup>, 鹿野博明<sup>1)</sup>, 藤井秀比古<sup>1)</sup>, 伊藤貴美子<sup>1)</sup>, 岩田晶子<sup>1)</sup>, 中嶋義記<sup>1)</sup>,  
近藤富雄<sup>1,2)</sup>

1) 大垣市民病院小児科, 2) 平野総合病院小児科

## O-058 高度の脱水, 低栄養および運動発達遅滞を呈した食物アレルギーを伴ったアトピー性皮膚炎の1例

阿部 弘, 桜井博毅, 松山ゆかり, 角田文彦, 山岡明子, 梅林宏明, 稲垣徹史,  
三浦克志, 虻川大樹

宮城県立こども病院総合診療科

## O-059 ガンマグロブリン補充療法を行われた重症アトピー性皮膚炎の1例, 身長伸びが停止した重症アトピー性皮膚炎の1例

高 祥恵, 海老島優子, 平口雪子, 藤本雅之, 末廣 豊

大阪府済生会中津病院免疫・アレルギーセンター

## 13 : 36 ~ 14 : 12 一般演題19 アトピー性皮膚炎 (1)

座長 縣 裕篤 (愛知医科大学医学部小児科学講座)

## O-060 堺市における皮膚炎・食物アレルギー診療のアンケート調査

田中 充<sup>1,2)</sup>, 西機哲夫<sup>2,3)</sup>, 森口直彦<sup>2,4)</sup>

1) 耳原総合病院小児科, 2) 堺小児アレルギー研究会,

3) にしきこどもクリニック, 4) 近畿大学医学部堺病院小児科

## O-061 卵白, 牛乳, 小麦の RAST スコア 6 のアトピー性皮膚炎患者の臨床像 ~ スコア低値患者との比較 ~

藤本雅之, 海老島優子, 平口雪子, 末廣 豊

大阪府済生会中津病院小児科, 免疫・アレルギーセンター

## O-062 乳児期の不適切な栄養により多種食物抗原の感作を生じた症例

横内裕佳子<sup>1,2)</sup>, 白川清吾<sup>2)</sup>, 山本康仁<sup>1)</sup>, 井上和子<sup>1)</sup>

1) 都立広尾病院小児科, 2) 東京臨海病院小児科

## 14 : 12 ~ 15 : 00 一般演題20 アトピー性皮膚炎 (2)

座長 住本 真一 (大阪赤十字病院小児科)

## O-063 妊娠中の受動喫煙が乳幼児期のアトピー性皮膚炎の発症及びツベルクリン反応に及ぼす影響について

篠原示和<sup>1,2)</sup>, 松本健治<sup>3)</sup>

1) 高知大学医学部小児思春期医学教室,

2) 国立病院機構下志津病院アレルギー科,

3) 国立成育医療研究センター免疫アレルギー研究部アレルギー研究室

O-064 ステロイド外用薬の不安と理解度が小児アトピー性皮膚炎の治療に与える影響  
～アンケート調査の結果より～

海老島優子，高 祥恵，平口雪子，藤本雅之，末廣 豊  
大阪府済生会中津病院小児科，免疫アレルギーセンター

O-065 アクティグラフィーによるアトピー性皮膚炎児の睡眠の質および睡眠時掻破運動の解析  
小山 哲<sup>1)</sup>，吾妻大輔<sup>1)</sup>，椿 英晴<sup>1)</sup>，板野稔子<sup>1)</sup>，百村芽衣<sup>1)</sup>，小山隆之<sup>1)</sup>，林 啓一<sup>1)</sup>，  
小林茂俊<sup>1)</sup>，高増哲也<sup>2)</sup>，栗原和幸<sup>2)</sup>

1) 帝京大学医学部小児科，2) 神奈川県立こども医療センターアレルギー科

O-066 当院におけるアトピー性皮膚炎患者への治療および指導における看護師の関わり  
津田礼子<sup>1)</sup>，鈴木千鶴<sup>1)</sup>，今 裕輝<sup>1)</sup>，横内由樹<sup>1)</sup>，山岡明子<sup>2)</sup>，阿部 弘<sup>2)</sup>，三浦克志<sup>2)</sup>

1) 宮城県立こども病院看護部，2) 宮城県立こども病院総合診療科

12月4日(土)第6会場(304)
-------------------

《午前》

9 : 00 ~ 9 : 36            一般演題 7 免疫 (1)

座長 大嶋 勇成 (福井大学医学部附属病院小児科)

O-022 川崎病ならびに全身型若年性特発性関節炎におけるサイトカイン・プロファイルの比較  
榊原康久<sup>1)</sup>, 梅 暁子<sup>1)</sup>, 水野和徳<sup>2)</sup>, 和田泰三<sup>1)</sup>, 金兼千春<sup>1)</sup>, 東馬智子<sup>1)</sup>,  
谷内江昭宏<sup>1)</sup>

1) 金沢大学医薬保健研究域医学系小児科, 2) 国立病院機構金沢病院小児科

O-023 川崎病患者児における血清 TARC 値の検出

浅井 康一

島根県立中央病院小児科

O-024 MEFV 遺伝子に加え NLRP3 遺伝子に変異を認めた非典型的な自己炎症性症候群の 2 例  
久保田一生, 大西秀典, 寺本貴英, 青木雄介, 松井永子, 加藤善一郎, 金子英雄,  
近藤直実

岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学

9 : 36 ~ 10 : 12          一般演題 8 免疫 (2)

座長 野間 剛 (北里大学医学部小児科)

O-025 経時的に B 細胞分化の程度を観察した乳児一過性低ガンマグロブリン血症の 1 例  
西本 創<sup>1)</sup>, 宇津木忠仁<sup>2)</sup>, 竹下和秀<sup>3)</sup>, 小島あきら<sup>4)</sup>, 堀江 豪<sup>4)</sup>, 高見沢勝<sup>1)</sup>

1) さいたま市民医療センター小児科, 2) 市立伊東市民病院小児科,

3) 上尾キッズクリニック, 4) 茅ヶ崎市立病院小児科

O-026 放射線治療が奏効した木村氏病の 1 例

長尾竜兵<sup>1)</sup>, 佐藤 智<sup>1)</sup>, 廣瀬あかね<sup>1)</sup>, 呉 宗憲<sup>1)</sup>, 牛尾方信<sup>1)</sup>, 戸塚隆太<sup>2)</sup>,  
河島尚志<sup>1)</sup>, 武隈孝治<sup>1)</sup>, 星加明德<sup>1)</sup>

1) 東京医科大学病院小児科, 2) 新座志木中央総合病院

O-027 気管支喘息, 慢性気管支炎として経過をみられていた Follicular Bronchitis の 1 症例  
村上洋子<sup>1)</sup>, 林 大輔<sup>2)</sup>, 田場直彦<sup>1)</sup>, 漢人直之<sup>3)</sup>, 手塚純一郎<sup>4)</sup>, 本村知華子<sup>1)</sup>,

岡田賢司<sup>1)</sup>, 上田 仁<sup>5)</sup>, 小田嶋博<sup>1)</sup>

1) 国立病院機構福岡病院小児科, 2) 筑波メディカルセンター病院小児科,

3) あいち小児保健医療総合センターアレルギー科,

4) 国立病院機構福岡東医療センター小児科, 5) 国立病院機構福岡病院外科

10:12~11:00 一般演題9 サイトカイン

座長 平家 俊男(京都大学大学院医学研究科発生発達医学講座発達小児科学)

O-028 IL-17・IL-17Fの線維細胞機能に及ぼす影響

白崎仁幸子, 河北亜希子, 安富素子, 大嶋勇成, 眞弓光文

福井大学医学部病態制御医学講座小児科

O-029 ヒト単球/マクロファージにおけるTNF-によるVEGF産生に対するLTD4の増強作用

羽根田泰宏, 長谷川俊史, 平野玲史, 橋本邦生, 大崎理海, 市山高志

山口大学医学部医学系研究科小児科学分野

O-030 小児アレルギー疾患における末梢血好塩基球および樹状細胞の高親和性IgE受容体(FcRI)発現の検討

鈴木竜洋<sup>1,2)</sup>, 西山千春<sup>2)</sup>, 原むつ子<sup>2)</sup>, 大塚宜一<sup>1)</sup>, 下高原昭廣<sup>3)</sup>, 加藤善史<sup>3)</sup>,  
山高篤行<sup>3)</sup>, 奥村 康<sup>2)</sup>, 清水俊明<sup>1)</sup>

1) 順天堂大学医学部小児科,

2) 順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター,

3) 順天堂大学医学部小児外科

O-031 母乳中のOsteopontinと6か月におけるアトピー性皮膚炎の関連

久保田隆之, 落合伸伍, 森田慶紀, 井上祐三郎, 有馬孝恭, 富板美奈子, 下条直樹,  
河野陽一

千葉大学大学院医学研究院小児病態学

《午後》

12:00~12:50 評議員会

13:00~13:36 一般演題21 気管支喘息インフルエンザ(1)

座長 奥間 稔(豊見城中央病院小児科)

O-067 2009年秋~冬(2009年8月~2010年1月)新型インフルエンザと小児喘息

~コントローラーで定期管理されている喘息児は, 新型インフルエンザに罹患しても  
肺炎・喘息発作で入院しない

樋之口洋一, 中村 亨, 飯村雄次

総合病院鹿児島生協病院小児科

O-068 喘息患者における新型インフルエンザの影響 - 入院例 -

松岡 優<sup>1)</sup>, 森 一博<sup>1,2)</sup>, 山上貴司<sup>1)</sup>, 湯浅安人<sup>2)</sup>, 七条光市<sup>3)</sup>, 中津忠則<sup>3)</sup>,  
市岡隆男<sup>4)</sup>, 榎本新也<sup>5)</sup>, 佐野隆宏<sup>6)</sup>

1) 徳島市民病院小児科, 2) 徳島県立中央病院小児科, 3) 徳島日赤病院小児科,

4) 鳴門健康保険病院小児科, 5) えもとこどもクリニック, 6) 幸地内科・小児科

O-069 2009/2010シーズン新型インフルエンザ入院症例の呼吸器症状重症化リスクと喘息  
の関連について

平山淳也<sup>1)</sup>, 長尾みづほ<sup>2)</sup>, 谷田寿志<sup>2)</sup>, 細木興亜<sup>2)</sup>, 藤澤隆夫<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構三重中央医療センター小児科,

2) 国立病院機構三重病院小児科



## 13 : 36 ~ 14 : 12 一般演題22 気管支喘息インフルエンザ(2)

座長 亀田 誠(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター小児科)

## O-070 過去の喘息既往は新型インフルエンザ罹患のリスクファクターか?

- アンケートによる中学生の新型インフルエンザ罹患調査から -

喜多村哲朗

日本鋼管福山病院小児科

## O-071 当院におけるパンデミックインフルエンザ A (H1N1) により喘息発作を生じた 5 症例の検討

盛田英司<sup>1)</sup>, 古賀健史<sup>1)</sup>, 小牧 健<sup>1)</sup>, 中野裕史<sup>1)</sup>, 岡田邦之<sup>1)</sup>, 徳山研一<sup>1,2)</sup>, 雨宮 伸<sup>1)</sup>

1) 埼玉医科大学病院小児科, 2) 埼玉医科大学病院アレルギー・喘息センター

## O-072 新型インフルエンザウイルスによる急性肺炎の重症度は喘息の有無で差がない

後藤幹生<sup>1)</sup>, 村上城子<sup>2)</sup>, 西垣敏紀<sup>3)</sup>, 田尻 仁<sup>4)</sup>, 原田佳明<sup>5)</sup>, 牧 一郎<sup>6)</sup>, 森信若葉<sup>7)</sup>, 田中 充<sup>8)</sup>, 船戸正久<sup>9)</sup>, 小川 實<sup>10)</sup>

1) 市立岸和田市民病院小児科, 2) 和泉市立病院小児科,

3) 大阪警察病院小児科, 4) 大阪府立急性期総合医療センター小児科,

5) 協仁会小松病院小児科, 6) 市立池田病院小児科, 7) 清恵会病院小児科,

8) 耳原総合病院小児科, 9) 淀川キリスト教病院小児科,

10) 大阪小児科医会・病院小児科ネットワーク

## 14 : 12 ~ 14 : 48 一般演題23 気管支喘息インフルエンザ(3)

座長 星岡 明(千葉県こども病院アレルギー科)

## O-073 パンデミックインフルエンザ H1N1 (2009) による呼吸障害と血清中ケモイカインについて

稲毛英介<sup>1)</sup>, 松原知代<sup>1)</sup>, 山川陽子<sup>1,2)</sup>, 大槻将弘<sup>1)</sup>, 小松充孝<sup>1)</sup>, 鈴木恭子<sup>1)</sup>, 中澤友幸<sup>1)</sup>, 大日方薫<sup>1)</sup>, 長谷川俊史<sup>3)</sup>, 市山高志<sup>3)</sup>

1) 順天堂大学医学部附属浦安病院小児科, 2) 順天堂大学医学部小児科学講座,

3) 山口大学大学院医学系研究科小児科学分野

## O-074 新型インフルエンザに罹患した喘息児の呼気中 NO 濃度 第 2 報 多変量解析による検討

下田牧子, 増田 敬, 野々田真, 西田大祐, 宮本新介, 川越 信, 山口公一

同愛記念病院小児科

## O-075 インフルエンザ罹患時における小児喘息患児の呼気 NO 値の検討

高橋 豊, 津曲俊太郎, 加藤玲子, 築詰紀子, 縄手 満, 吉岡幹郎, 鹿野高明

KKR 札幌医療センター小児科

## 14 : 48 ~ 15 : 24 一般演題24 気管支喘息インフルエンザ(4)

座長 望月 博之(東海大学医学部附属病院小児科)

## O-076 佐賀県の2009-2010シーズンにおける新型インフルエンザ(パンデミックインフルエンザ(H1N1)A2009)小児入院症例に関する調査 気管支喘息との関連について

在津正文<sup>1)</sup>, 浜崎雄平<sup>1)</sup>, 古賀正啓<sup>2)</sup>, 土井知己<sup>3)</sup>, 野原 薫<sup>4)</sup>, 佐藤忠司<sup>5)</sup>, 船越亜希子<sup>6)</sup>, 高柳俊光<sup>6)</sup>, 久田直樹<sup>7)</sup>, 小林育子<sup>8)</sup>, 前田寿幸<sup>8)</sup>, 市丸智浩<sup>8)</sup>, 西奈津子<sup>9)</sup>, 酒井菜那<sup>9)</sup>, 力武典子<sup>9)</sup>, 宮崎真穂美<sup>10)</sup>

- 1) 佐賀大学医学部小児科, 2) 有田共立病院小児科,  
3) 伊万里市立市民病院小児科, 4) 唐津赤十字病院小児科,  
5) 国立病院機構嬉野医療センター小児科, 6) 国立病院機構佐賀病院小児科,  
7) 国立病院機構東佐賀病院小児科, 8) 佐賀県立病院好生館小児科,  
9) 佐賀社会保険病院小児科, 10) 太良病院小児科

## O-077 群馬県内の新型インフルエンザ入院患者における気管支喘息児の検討

小柳貴人<sup>1,2)</sup>, 萩原里実<sup>1)</sup>, 八木久子<sup>1)</sup>, 中嶋直樹<sup>1)</sup>, 村松礼子<sup>1)</sup>, 小山晴美<sup>1)</sup>, 渡部登志雄<sup>1)</sup>, 荒川浩一<sup>1)</sup>

- 1) 群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野,  
2) 新潟大学医学部小児科学教室

## O-078 新型インフルエンザにより急性呼吸不全をきたした患者の気道過敏性と血清総IgE値についての検討

手塚純一郎, 古野憲司, 綿貫圭介, 田中裕子, 磯辺菜摘, 笹月桃子, 吉良龍太郎, 中山秀樹

国立病院機構福岡東医療センター小児科

## 15 : 24 ~ 16 : 12 一般演題25 気管支喘息(感染症)

座長 池田 政憲(国立病院機構福山医療センター)

## O-079 当科におけるRSウイルス(RSV)感染後に気管支喘息として治療介入を要した児の検討

立花 幸晃

JA北海道厚生連網走厚生病院小児科

## O-080 ライノウイルスおよびRSウイルスによる小児気管支喘息発作時の血清中サイトカイン/ケモカイン産生と好酸球活性化の相違

加藤政彦, 山田佳之

群馬県立小児医療センターアレルギー・感染免疫・呼吸器科

## O-081 小児の長引く咳嗽の鑑別診断に用いる低被爆副鼻腔CTの適応についての検討

須田裕一郎<sup>1)</sup>, 宮野貴幸<sup>1)</sup>, 安井竜志<sup>1)</sup>, 小田明子<sup>1)</sup>, 後藤紀子<sup>1)</sup>, 浅井雅美<sup>1)</sup>, 寺田明彦<sup>2)</sup>, 水野美穂子<sup>1)</sup>

- 1) 宏潤会大同病院小児科, 2) 宏潤会大同病院小児アレルギー科

## O-082 気道感染による乳幼児喘息の急性増悪に対する長期管理薬の抑制効果

福田啓伸<sup>1,2)</sup>, 吉原重美<sup>2)</sup>, 山田裕美<sup>3)</sup>, 阿部利夫<sup>2,3)</sup>, 菅野訓子<sup>2,4)</sup>, 有阪 治<sup>2)</sup>

- 1) 大田原赤十字病院小児科, 2) 獨協医科大学小児科, 3) 土屋小児病院,  
4) 西方病院小児科

## 16:12~17:00 一般演題26 気管支喘息 発作入院

座長 足立 雄一(富山大学医学部小児科)

## O-083 呉市医師会夜間休日診療所受診喘息発作児の日常喘息治療・管理の検討

岡畠宏易<sup>1,5)</sup>, 宮河真一郎<sup>2,5)</sup>, 守屋 真<sup>3,5)</sup>, 渡辺弘司<sup>4,5)</sup>, 白尾謙一郎<sup>1,5)</sup>

- 1) 呉共済病院小児科, 2) 呉医療センター小児科, 3) 中国労災病院小児科,  
4) 渡辺小児科循環器科クリニック, 5) 呉小児科医会気管支喘息対策委員会

## O-084 当院での気管支喘息発作で入院した症例の検討

山岡明子, 桜井博毅, 松山ゆかり, 角田文彦, 阿部 弘, 梅林宏明, 稲垣徹史,  
三浦克志, 虻川大樹

宮城県立こども病院総合診療科

## O-085 喘鳴発作で入院した乳幼児の臨床背景によるクラスター分析

磯崎 淳<sup>1)</sup>, 三村 尚<sup>2)</sup>, 小川倫史<sup>3)</sup>, 野間 剛<sup>3)</sup>, 川野 豊<sup>1)</sup>, 中村陽一<sup>4)</sup>

- 1) 横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター小児科,  
2) 横浜市立みなと赤十字病院小児科, 3) 北里大学医学部小児科,  
4) 横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター

## O-086 小児気管支喘息入院症例の7年後の経過についての検討

鹿野博明<sup>1)</sup>, 藤井秀比古<sup>1)</sup>, 棚橋義浩<sup>1)</sup>, 伊藤貴美子<sup>1)</sup>, 岩田晶子<sup>1)</sup>, 中嶋義記<sup>1)</sup>,  
近藤富雄<sup>2)</sup>

- 1) 大垣市民病院小児科, 2) 平野総合病院小児科

## 17:00~17:36 一般演題27 気管支喘息 予後

座長 山口 公一(同愛記念病院小児科)

## O-087 小児気管支喘息予後調査~4年目まとめ~

渡辺博子<sup>1,3)</sup>, 赤澤 晃<sup>2,3)</sup>, 海老沢元宏<sup>3)</sup>, 小田嶋博<sup>3)</sup>, 藤澤隆夫<sup>3)</sup>

- 1) 国立病院機構神奈川病院, 2) 東京都立小児総合医療センター,  
3) 環境再生保全機構小児喘息の長期経過・予後調査研究班

## O-088 喘息重症度分布経年推移調査報告

小田嶋博, 赤澤 晃, 赤坂 徹, 池田政憲, 伊藤節子, 海老沢元宏, 坂本龍雄,  
末廣 豊, 松井猛彦, 西間三馨, 森川昭廣

日本小児アレルギー学会疫学委員会

## O-089 6歳時の気管支喘息発症に関わる因子の前方視的検討

中嶋直樹, 杉山幹雄, 萩原里実, 八木久子, 村松礼子, 小山晴美, 森川昭廣,  
荒川浩一

群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野

## 17:36~18:00 一般演題28 気管支喘息 音響

座長 土生川千珠 (国立病院機構南和歌山医療センター小児科)

## O-090 小児の気管支喘息におけるメサコリン吸入負荷時の肺音と末梢気道の変化 第3報

平井康太<sup>1)</sup>, 田端秀之<sup>1)</sup>, 萩原里実<sup>2)</sup>, 村松礼子<sup>2)</sup>, 荒川浩一<sup>2)</sup>, 土生川千珠<sup>3)</sup>,  
村上佳津美<sup>4)</sup>, 長坂行雄<sup>5)</sup>, 望月博之<sup>1)</sup>

1) 東海大学医学部専門診療学系小児科学,

2) 群馬大学大学院医学系研究科小児科学,

3) 国立病院機構南和歌山医療センター小児科, 4) 近畿大学医学部堺病院小児科,

5) 近畿大学医学部堺病院呼吸器科

## O-091 小児気管支喘息におけるネブライザーの音響学的特性に関する検討 第1報

--- 機種別の騒音レベルについて ---

福原博篤<sup>1)</sup>, 田中大介<sup>1)</sup>, 神谷太郎<sup>1)</sup>, 校條愛子<sup>1)</sup>, 斉藤多賀子<sup>2)</sup>, 北條菜穂<sup>2)</sup>,  
伊藤良子<sup>2)</sup>, 板橋家頭夫<sup>2)</sup>

1) 昭和大学附属豊洲病院小児科, 2) 昭和大学病院小児科